

## 令和4年第6回 吉田町教育委員会

---

- 1 開催期日 令和4年5月25日(水)  
開会 午後 1時30分  
閉会 午後 3時10分
- 2 場 所 吉田町役場 5階 会議室2
- 3 出席委員 塚本 成男 北澤 雅恵  
増田 真也 中村 成宏
- 4 議場に出席した者の職氏名 教 育 長 山田 泰巳  
学校教育課長 糸田 真男 生涯学習課長 中山 孝宏  
主席指導主事 水嶋 浩之 指 導 主 事 平井 奉子  
指 導 主 事 谷澤 宏昭 学校教育課統括 山村 加奈子  
学校教育課統括 山内 康弘
- 5 傍聴人数 0人

### 次 第 (会議録概要)

---

- 1 開 会
- 2 教育長の報告 資料No.1  
(1) 報告事項 5月の教育委員会の行事について  
(2) 町内教職員の状況 産休中の教職員等について  
(3) その他 新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖について
- 3 会議録署名委員の指名 塚本委員
- 4 議 事 資料No.2  
(1) 第12号議案 吉田町教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者の委嘱について  
・事務局説明 ⇒ 採決 ⇒ 異議なし ⇒ 原案どおり承認

(2) 第13号議案 吉田町教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者の委嘱について

・事務局説明 ⇒ 採決 ⇒ 異議なし ⇒ 原案どおり承認

(3) 報告事項

ア 生徒指導について	【非公開】	資料No.3
イ 令和4年度就学援助費の認定について	【非公開】	資料No.3
ウ 指定学校変更の許可について	【非公開】	資料No.3
エ 児童生徒の区域外就学について	【非公開】	資料No.3
オ 学校運営協議会について		

(委員からの質疑・意見)

- ・コミュニティスクールを導入している地域は、県内でどれぐらいの割合か。  
⇒ この近辺だとほぼ全ての市町で導入している。ただし、牧之原市のように去年から全ての学校で導入しているところもあれば、焼津市のように先行的に取り入れる学校があつて、徐々に広げていく形を取っているところもある。磐田市は去年視察したとおり、学校自体がコミュニティスクールに対応できる部屋などを用意し、図書室を地域開放という形で作るなどして進めている。裾野市は割と先進的に進めていると聞いている。県として今年度中にコミュニティスクールを導入するというのが、一つの目標になっている。
  - ・学校運営協議会は会長がいるが、学校主体でいくという形か。 ⇒ 会長が会を動かしていくが、事務局は教頭先生とCSディレクターが担うことになる。
  - ・学校運営協議会自体の開催は、どれくらいか。 ⇒ 定期的に関くものとしては、3、4回ぐらいです。県下どこもそのような感じである。
  - ・中央小のディレクターの部屋は、机だけがあつて、ものがなかった気がする。  
⇒ 必要なものは、学校備品として購入する計画でいる。パソコンについては、学校の校務用パソコンを使つていただく。ただ、今年1年活動している中で、特別に欲しいものである場合は、学校備品として買うのか、CSだけのために買うのかは、バランスを考えながら、どういう予算計上の仕方をしていくか検討が必要になる。
- カ 全国学力・学習状況調査について
- (委員からの質疑・意見)
- ・学習指導要領が変わつて、教科書も新しいスタイルが変わつて作られていると思うが、先生たちの授業の進め方は、過去の進め方が染み付いているものだから、切り替えていきにくいというものがあるか。 ⇒ 確かに変わってきているので、先生たちも勉強していかないといけないことは分かっている。しかし、

それを苦しいもの、嫌なもの、大変なものとならないような形で、まず自ら楽しもうと、必要感があるから先生たちは毎日のようにやり取りをしているので、これを学校全体に広げていけば、必然的に質が上がっていくという話をしているところである。学校の中では、チャットで「授業相談チャット」みたいなものを作るという話も出ていて、そこで気軽に聞きながら、時間がある時に答えていくみたいなこともやっていくという話も出ている。

## 5 その他

- ・令和4年第2回吉田町議会定例会について
- ・令和4年6月1日付け人事異動等について
- ・今後の教育委員会等の予定について

## 6 閉会